

がんセンター 看護の日

がんセンターでは、フローレンスナイチンゲールの誕生日である、5月12日の「看護の日」から5月30日までを「看護月間」とし、ホスピタルストリートにナイチンゲール像を飾り、「看護の日」の趣旨を紹介したポスターや、「各部署の看護自慢」をパネルにして掲示しました。

また、看護師を目指す高校生が看護に触れる機会となる「ふれあい看護体験」に県立上尾高校の学生さんをお招きして5月28日に開催しました。学生は白衣に着替え、看護師と共に病棟での看護の実際を見学しました。見学後の意見交換では、看護への興味・関心が高まり、看護師の「患者さんへの話し方がゆっくり丁寧で、優しさが伝わった」等の感想がありました。

今後も、「看護の日」のイベントや、「ふれあい看護体験」を継続して、看護により関心を持っていただけるよう努めていきます。

看護の日の展示の様子



ふれあい看護体験に参加した高校生